

授業科目名	【Gカリキュラム】 - 【EFカリキュラム】 マクロ経済学Ⅱ	選択	開講年次	【G】 - 【EF】 2	単位数	【G】 - 【EF】 2
科目区分	専門科目 / 【G】 教科及び教科の指導法に関する科目 (- - - - -) / 【EF】 教科及び教科の指導法に関する科目 (- - - - -)					
担当形態	単独	【G】 教員の免許状取得のための (- - - - -) 科目 【EF】 教員の免許状取得のための (- - - - -) 科目				
施行規則に定める科目区分又は事項等						
サブタイトル	経済現象の相互依存関係の解明			担当者	渡辺 克博	
授業概要	<p>【概要】 経済現象の相互依存関係の解明</p> <p>【到達目標】 マクロ経済学の基礎的な課題を理解したうえで、現在の経済状況をすり合わせて考察する。</p>					
履修条件	ミクロ経済学Ⅰ・ミクロ経済学Ⅱの単位を修得した者で、かつマクロ経済学Ⅰを履修している者					
教科書・参考書	<p>【教科書】 必要に応じて資料を提供</p> <p>【参考書】 『入門マクロ経済学』 小林弘明他 実教出版 『マクロ経済学入門』 茂木喜久雄 週刊住宅新聞社</p>					
授業回数	授業内容					
1	ガイダンス 講義の進め方 予習：日本経済の歴史		復習：日本経済の歴史			
2	経済成長 予習：新古典派の成長理論		復習：新しい成長理論			
3	物価変動と失業の社会的費用 予習：インフレーションの理解		復習：デフレーションの理解			
4	物価変動と失業 予習：インフレーション、デフレーション		復習：フィリップス曲線による把握			
5	財政政策 予習：赤字公債の発行		復習：古典派 ケインズ派のシナリオ			
6	為替レートの決定 予習：円高の理解		復習：円安の理解			
7	為替レートの決定 予習：為替レートの決定		復習：国際収支の諸概念			
8	為替レートの決定 予習：固定相場制		復習：変動相場制			
9	変動相場制の理解 予習：変動相場制における財政・金融政策		復習：ポリシーミックスの理解			
10	国民経済計算 予習：マクロ経済を捉える統計		復習：GDPとGNPの理解			
11	国民経済計算 予習：国内総生産と国内純生産		復習：国民所得の理解			
12	国民経済計算 予習：国民所得の把握		復習：国内総生産と三面等価の原則			
13	マクロ経済をとらえる統計 予習：産業連関		復習：物価と景気動向			
14	マクロ経済統計 予習：マネーストック		復習：金融関連指標			
15	国際収支と為替 予習：労働力、雇用		復習：失業、賃金			
評価方法	筆記試験（70%）および授業への参加態度等（30%）を考慮して総合的に評価。ただし受講生の人数等の関係で試験に替えてレポートないし、その他の方法を取ることがある。その場合講義中に説明する。					
評価基準	上記授業単元の内容について、これをよく理解した者にはその程度に応じて「S」または「A」を与える。また理解や表現に不適切な点がある者はその程度に応じて「B」または「C」とし、その理解が不十分であると思われる者には、その程度に応じて「D」または「E」とする。なお、試験欠席など評価不能の場合は「F」とする。					
その他	※G 別：法【-】 社【-】 情【-】 / EF 別：法【-】 社【-】 経【-】					